

11. 試験結果

試験結果を下表1に示した。

対照区については試験開始時から終了時までほぼ同数となり、1200000 CFU/mLであった。

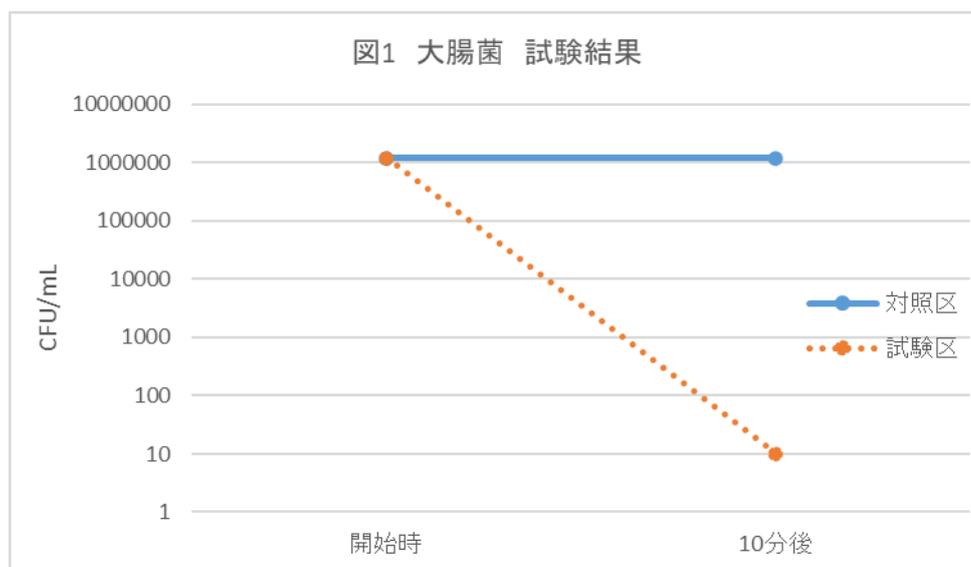
試験区では、試験開始10分後には<10 CFU/mL(検出限界未満:99.999%以上減少)となった。

表1 大腸菌試験結果

区	資材	生菌数(cfu/mL)※	
		開始時	10分後
対照区	対照資材	1200000	1200000
試験区	試験資材		<10

※3 試行の平均値

<10:検出せず



12. 考察

試験の結果、試験資材は大腸菌に対し、接触後 10 分で、顕著な菌数減少効果が得られ、殺菌的な効果が得られるものと判定されました。